



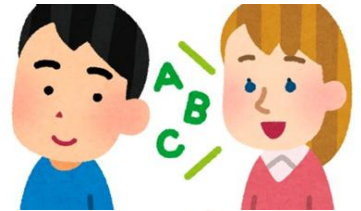
本校のセカンドステージ、時代を見据えた学力向上へ

校長 紅林 兼一

私が本校に着任し4年目をむかえました。この間、学校運営協議委員会の小林会長をはじめとした、皆さんとともに、特別支援教育の充実や学びの多様化に向けた実践など、皆さんの思いを乗せた、より良い学校づくりに励んで参りました。さて、本号では、本年度の学校経営計画に基づき、概要ではございますが、主な取組計画について、御説明させていただきます。(詳細については、ホームページを御覧ください。)

<共通(通常学級)>

- 時代を見据えた学力の向上(躊躇なく英語が話せる生徒の育成)
- 学習指導要領に対応した教員の指導力向上(フィールドワークを導入した総合的な学習の時間の充実)
- 豊かなスポーツライフの実現に向けた取組の充実(補助運動の充実)
- 自己と他者を大切に、多様性を認め合える人権尊重意識の涵養(家庭と連携した道徳の実施)
- 生徒理解に基づいた支援の充実(生徒会予算を投じた生徒会活動、あなたを励ますプログラムの実施)
- 「未来を担う子供たちの自立に向けて」に準じた、不登校支援の充実(ほっとルーム、複数担任制の導入)
- 共生社会に向けた特別支援教育の推進(交流及び共同学習の充実)
- 「コミュニティ・スクール運営マニュアル」に基づいた、CSの運営充実(篠中サークルの実施)
- 学校情報の積極的な配信(篠中ちゃんねるの充実)
- 教員の生徒と向き合う時間の確保(働き方改革推進計画の実施)
- より良い学校設備の整備・充実(デッドスペースを活用した教育環境の整備)
- 食育の充実(給食における郷土料理や世界の料理の紹介)

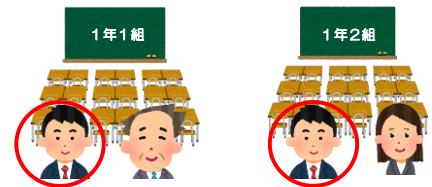


<特別支援学級(8組)>

- 昼休みを活用したフィットネスルームでの個に応じたトレーニングの充実
- 野菜や雑巾販売、喫茶店などPTAと連携した作業学習を充実

<チャレンジクラス(9組)>

- 学年を越えた3クラス6展開による習熟度別自由進度学習の実施
- 定期考査の廃止
- 自己の課題解決に向けた調べる学習と発表の実施
- 通称「リラックス」(体ほぐしの運動)の実施
- ソーシャルスキルトレーニングの実施
- 平素と異なる生活環境での体験的な学習の充実
- 年間通じてのボランティア活動の推奨



本年度は、教育の根幹にかかわる学力向上を本丸にして

「School for the future with you ～未来をあなたと～」

をスローガンに保護者・地域の皆さんと共に、未来を創る学校を目指して、職員一同頑張って参ります。